

平成 26 年度 9 回福岡市開発審査会会議録

開催日	平成 27 年 3 月 27 日 (金) 午後 4 時 00 分から 午後 5 時 20 分まで	場所	15 階 1503 会議室
出席者	委員	多賀直恒 (会長)、千綿俊一郎、井原隆博、柴田節子、川上陽平、萩島理	
	福岡市	矢野部長、梅崎課長、渡邊係長、松尾卓哉	

凡例：以下において、○は委員、△は福岡市職員の発言を示す。

第 11 号議案

〈医療施設〉

(質疑応答)

- 現状は患者が多く、診察等で待たされることが常態化していると聞いている。
- 患者が平成 10 年と比較して平成 25 年に増えている理由は何かあるのか。
- △ 診療科目が多く総合病院であるため、広範囲から患者が来院している。
- 病床数は変わらないのか。
- △ はい。
- 切土が多くあるようだが、土砂は搬出するのか。
- △ はい。

(採決)

- 承認する。

第 12 号議案

〈その他のもの〉

(質疑応答)

- 病院の工事は 2 年程度かかるのか。
- △ はい。病院工事中は移設予定地に薬局の建築ができないため、隣接地に仮設薬局を建築することとしている。

(採決)

- 承認する。

第 13 号議案

〈医療施設〉

(質疑応答)

- 福岡市新待機児童解消プランとはどういったものか。
- △ 本市こども未来局が定めたものであり、申請地は分析エリア 31 区域のうち、西区今宿・元岡周辺エリアに該当しており、待機児童の現状などから保育所の整備が必要となっている。
- 認可保育園については、現在公募を行っている段階ではないのか。
- △ この案件については昨年の公募により採択を受けており、今回附議に至ったものである。
- △ 申請地の隣接地において、職員用駐車場として利用を考えているが、都市計画道路への取付道路を整備することが計画されており、現時点では敷地形状及び面積が確定していないため、今回開発区域には入れていない。そのため今後土地利用が確定した段階で附議を行う予定である。

(採決)

- 承認する。